

脊髄損傷後疼痛でお悩みの患者さんへ

当院では、脊髄損傷後疼痛患者様を対象とした治験を実施しています。

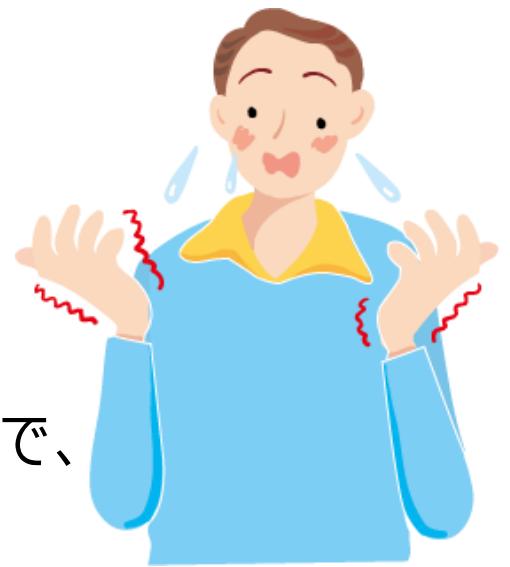
脊髄損傷後疼痛（せきずいそんしょうごとうつう）とは

脊髄損傷に伴い、中枢神経が障害されることにより引き起こされる疼痛のひとつです。脊髄は、神経系の一部で、脳から体の各部位へ信号を伝えることで、感覚や動作をつかさどる重要な器官です。したがって、脊髄を損傷すると、損傷部位や損傷度により、麻痺や痛みなどの感覚異常が起こります。

この治験に参加いただける方

- 20歳以上の方
- 外傷による脊髄損傷（転落、転倒、交通事故、スポーツによる事故など）を有する方
- 損傷部位がC4からT12の方
- 脊髄損傷後6ヵ月以上経過した方
- 脊髄損傷後神経痛が3ヵ月以上継続している方
- 参加期間：約3ヶ月半

※上記以外にもご参加いただくための基準がありますので、参加いただくことができない場合もございます。



整形外科にて治験実施中です。
ご興味のある方は、
相談窓口までご連絡ください。

お問い合わせ先

羽生総合病院整形外科
連絡先（代表）048-562-3000
相談窓口 臨床試験センター

